参考資料 5

防災委員会の平常時の活動

〈年間の活動〉

- 1. 月1回の定例会議
- 2. 防災まつり
- 3. 避難訓練
- 4. 防災視察バス研修
- 5. 応急救護と AED 講習会
- 6. 講演会などの学習会
- 7. 避難行動要支援者宅へ民生委員と訪問
- 8.「防災委員会だより」の発行

地区本部



消火訓練



応急救護と AED の訓練



保有防災備品の提示



炊き出し訓練

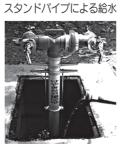


スタンドパイプによる放水訓練



(第三中学校へ避難) 国分寺市総合防災訓練 (第八小学校へ避難)







防災委員会はけやき台分譲団地管理組合の協力機関としてボランティア 精神に基づいた団地住民により運営されています。

防災委員会の役割

平成29年1月31日 けやき台分譲団地管理組合防災委員会

1 目的

本委員会は災害が発生した場合におけるけやき台分譲団地居住者の生命の安全及び 生存の確保を主な目的とします。

2 防災委員会

本委員会は、国分寺市が行う市民防災まちづくり学校を修了し、市民防災推進委員として認定された人たちを中心にして、自主的な参加のもとに活動します。

3 防災委員会の運営

委員長は委員会を統括し、以下の担当を設けて運営します。

- ① 防災だより発行
- ② 八小地区協力会
- ③ 三中地区協力会
- ④ 市民防災推進委員会
- ⑤ その他平常時活動に必要なもの
- 4 平常時の活動

災害に備え、自助力、共助力の強化のため以下の活動を企画し運営します。

- ① 防災まつりを開催し、避難、誘導、救助など災害時に必要な技術の普及
- ② 災害時避難行動要支援者を民生委員と同行して訪問し、現状を把握
- ③ 市主催の総合防災訓練に参加
- ④ 近隣地区の防災関係の催しに参加
- ⑤ 防災教育施設での研修
- ⑥ 外部講師によるセミナーの開催
- ⑦ 防災備品の購入と管理
- ⑧ その他必要として提案された活動
- 5 災害時の活動

災害時は、地区本部長が地区本部を設立し、本委員会が地区防災計画に沿って活動 します。

防災委員会の歩み -

平成 22 年 2 月 立川断層などへの対応として緊急防災委員会発足

平成 23 年 10 月 東日本大震災で機能できず防災委員会として再編

平成26年2月 〈防災まちづくり推進地区〉として国分寺市と協定締結

平成27年6月 〈災害時防災マップ〉作成

平成28年5月 〈災害時防災安否確認グッズ〉作成

平成29年1月 〈地区防災計画書〉策定

